

(平成 25 年度 JAM・ビクター高齢者・退職者の会)

■日時 : 2012. 10. 6(土) 13:30~14:30

■場所 : 日本ビクター労働組合 勤労会館 3 階会議室

JVC シニアクラブ
(文責・総会書記:西郷治男)

1. 開会 [13:30]

◆はじめに、司会の高石副会長より 1 年間の物故者 3 名～大森悠生氏(2011.11/72 歳)、藤田誠氏(2012.1/78 歳)、添田拓二氏(2012.2/69 歳)に対し、黙祷が行われた。

◆続いて開会挨拶の後、議長選出の事務局案(宮田宏美氏)が提案され、承認された。

2. 総会役員選出

◆議長の宮田氏が登壇、自己紹介の後、議長より書記に西郷が任命された。

3. 会長挨拶 [13:40]

◆菅沼会長より挨拶。

<要旨>

- ・昨年 10 周年を迎えた JVC シニアクラブは今年から 11 年目の活動になるが、本日の総会に参加いただいた多数の皆様に感謝する。(役員含め 53 名出席)
- ・本日は来賓に労組の君塚委員長を迎え、後ほど会社の経営状況も含めて挨拶をいただくが、労組には発足以来、物心両面にわたってご支援いただき、厚くお礼申し上げたい。
- ・今日の我が国は内憂外患、八方ふさがりの状況で、さまざまな問題山積の中で政治の混乱が続いており、今後の解散・総選挙の時期など全く見当がつかない。
- ・我々は老後を安心して暮らせる社会の実現のため、これまで民主党を支援してきたが、民主党政権の現状からは今後の国政選挙にどういう立場で臨んだらいいのか判断がつかない。今後のシニアクラブ本部からの指示を受けて行動していくこととする。
- ・一方、世の中ではロンドン五輪など明るい話題もあったが、いずれにしても長生きしてよかったといえる社会の実現に向けて、今後とも皆様のご支援ご協力をお願いしたい。

4. 来賓挨拶 [13:50]

◆ビクター労組・君塚委員長より挨拶。

<要旨>

- ・JVC シニアクラブ第 11 回総会の開催を祝します。本日はこれまでの事務局・延広と今後の事務局・上村の両名もお招きいただき、これまでのご支援と共に御礼を申し上げる。
- ・震災から 1 年7カ月が経過した先日、営業部門に働く組合員激励のため石巻など被災地を訪問、流出した町や廃校跡から改めて悲惨さを実感した。人の心までも壊してしまったとの現地の声を聞いたが、多くの方が被災地を訪れてくれることが復興につながるとのこと。
- ・企業業績については 2012 年 3 月期、4 事業(カー/ホーム&モバイル/PS(特機)/ソフト・エンタ)すべてが黒字化、最終損益も黒字達成となり、少しずつではあるが回復してきた。続く 2012 年上期も営業利益が計画以上と順調なものの、最大の課題は売上減少であり、ケンウッド統合後は 7000 億円だったが現状は 3500 億円と半減し、成長とは言い難い。
- ・新経営体制では江口新社長のもと、厳しい電機業界の中で新興国向けにグローバルな施策で売上拡大を目指しており、これには JVC・ケンウッド両労組の協力が不可欠である。
- ・労組統合については、現在 3 つの分科会(労組統合の進め方/労働条件・経営対策/双方の文化・歴史を尊重しつつ新たな連携と活動)で検討がスタート、多くの難題を抱えながら

解決に向けて話し合いを重ね、来年 4 月新入社員入社までには統合実現の予定で積極的に取り組んでいる。今後とも変わらぬご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

5. 報告 [14:05]

◆田代事務局長より、(1)(2)一括で報告。

(1)平成 24 年度活動報告

＜議案書 1～3 ページ参照＞

- ・当シニアクラブも 11 年目に入った。10 年前の総会は 19 名、本日は 53 名の参加で会員数も当初 53 名から 232 名と拡大したが、この 4 年間は横バイ。活動内容では徐々に支部独自の活動が増えつつあるものの、参加者拡大と相互交流などが今後の課題である。

(2)平成 24 年度会計収支決算報告

＜議案書 4 ページ参照＞

- ・「JVCシニアクラブ便り」は年 4 回発行。具体的活動ではスカイツリー見学が好評ながらも今年の 8 月、11 月実施のため、本部行事費の支出実績は次年度繰越となって予算対比 50%に終わったため、全体の予算対比は 70%となった。

(3)平成 24 年度会計監査報告

＜議案書 5 ページ参照＞

- ・会計監査の飯田氏より「7/31 現在の財務諸表について厳正に審査を行った結果、会計処理はすべて適正であることを認めた」と報告された。

◆報告事項(1)～(3)に関する質疑なし。

～(1)(2)(3)一括し、拍手で承認

6. 議案 [14:15]

◆田代事務局長より、(1)(2)一括で提案。

(1)平成 25 年度活動方針に関する件

＜議案書 6～8 ページ参照＞

- ・今年から 11 年目になるが、我々を取り巻く環境認識、情勢把握及び今年度の具体的活動項目については議案書のとおり。
- ・大切なことは一人ひとりがしっかりした意見を持って行動すること。人は夢と希望を持って生きていくもの、会員同士が互い刺激を与え合って活動範囲を広げることが大切である。
- ・会員拡大のために、会員相互の趣味・特技・知識・体験など情報交換の場づくりを推進。

(2)平成 25 年度会計収支予算に関する件

＜議案書 9 ページ参照＞

- ・予算額は昨年実績をベースとしつつも、本部活動費(本部役員の支部活動行動費など)及び本部行事補助、支部活動補助を中心に活発化を見込み、全体では昨年予算対比 107.6%、予備費を含め約 9.5 万円の増額となっている。

◆議案(1)(2)に関する質疑なし。

～(1)(2)一括し、拍手で承認

◆続いて、田代事務局長より(3)を提案。

(3)平成 25・26 年度役員選出に関する件

＜議案書 10 ページ参照＞

- ・菅沼会長以下これまでの役員全員、引き続き留任。～全員が一括、拍手で承認
- ・但し、事務局次長として労組本部・延広堅太郎氏に代わって新たに上村孝博氏が就任。
- ・出席者(大高氏、杉崎氏所用で欠席)より挨拶の後、新旧事務局次長から挨拶があった。

(4)その他

◆提案なし。

7. 閉会 [14:25]

- ・議長降壇、書記解任のあと、司会より閉会の挨拶があり、14:30 予定通り閉会した。

以上

■14:40 より、当シニアクラブ会員の千葉県流山市議・西川誠之氏(70 歳)より講演が行われた。

テーマ「シニアへのチャレンジ」＜以下概要＞

- ・日本ビクターでの経歴紹介と体験談の後、退職後の活動として 2011 年 4 月、流山市議選に見事当選。選挙活動から現状のエネルギーな議員活動の報告、体験事例を紹介。

■15:30 より、隣接の会議室で「交流懇親会」が活発に行われ、18 時過ぎ終了した。